

アレルギー疾患対策の新規報告書(素案)骨子について

◎ 基本的方向性について

1. 今後のアレルギー疾患対策の目標
 - 最終的目標
 - 当面の目標
2. 国と地方公共団体との適切な役割分担と連携体制の確立
3. 当面の方向性
 - 医療の提供等
 - 情報提供・相談体制
 - 研究開発等の推進

◎ 具体的方策について

1. 医療の提供等
 - アレルギー疾患に必要な医療体制の確立
「喘息死ゼロ作戦」の推進
 - 人材育成
 - 専門情報の提供
2. 情報提供・相談体制
 - 自己管理の促進
 - 情報提供体制の確保
 - 相談体制の確保
3. 研究開発及び医薬品等開発の推進
 - 効果的かつ効率的な研究推進体制の構築
 - 研究目標の明確化
 - 医薬品等の開発促進等

◎ 施策の評価について

施策の評価等